

2007 年度第 9 回経営審議会議事要録

日 時 2008 年 2 月 29 日(金) 13 時～14 時 35 分
場 所 管理棟 2 階 理事長室
出 席 者 松藤理事長、坂本副理事長、米田理事、植田理事、神崎委員、中村委員、
清水監事、久保園監事

配布資料 1. 公立大学法人下関市立大学ハラスメント防止ガイドライン (案)
公立大学法人下関市立大学ハラスメント防止規程(案)
2. 公立大学法人下関市立大学事務分掌規程の一部を改正する規程 (案)
3. 公立大学法人下関市立大学非常勤講師の報酬及び費用弁償に関する規程の一部を改正する規程 (案)
4. 平成 20 年度予算編成方針 (案)
5. 法人業務実績報告書及び 20 年度計画 (案)

議題及び審議状況

議題 1 ハラスメント防止に係るガイドライン及び規程について

配布資料 1 に基づき雲島セクシュアルハラスメント防止委員会委員長が説明を行い、一部修正のうえ承認された。

- ・ 規程の解説がガイドラインであるので、ガイドラインの位置づけを文書上わかるように、文言整理する必要がある。
- ・ 事例集などを作成してはどうか。ハラスメントをおこさないことが大事である。
- ・ ポケットサイズのような冊子の作成を防止委員会の中で検討することとした。

議題 2 事務局組織の改組について

配布資料 2 に基づき事務局が説明を行い、原案通り承認された。

- ・ 新体制では広報を充実させる。

議題 3 公立大学法人下関市立大学非常勤講師の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について

配布資料 3 に基づき事務局が説明を行い、原案通り承認された。

- ・ 旅費については、見直しを検討していることの報告があった。

議題 4 平成 20 年度予算編成方針について

配布資料に基づき事務局が説明を行い、原案通り承認された。

- ・ 来年度からは、市へ予算要求をする前の 9 月ころに、経営審議会で審議することとした。

議題 5 平成 20 年度計画について

配布資料に基づき事務局が説明を行い、次回(3月)に引き続き審議することとした。

- ・ 外部資金の獲得は、これからの重大な課題である。

報告 1 職員の採用について

植田事務局長が職員採用について報告した。

- ・ 市からの派遣職員については、9名の派遣期間を1年間に短縮する。公募で6名、専門職で3名、有期雇用職員から3名の計12名をプロパーとして採用する。また、3月2日に有期雇用職員の採用試験を行い、若干名採用する予定である。